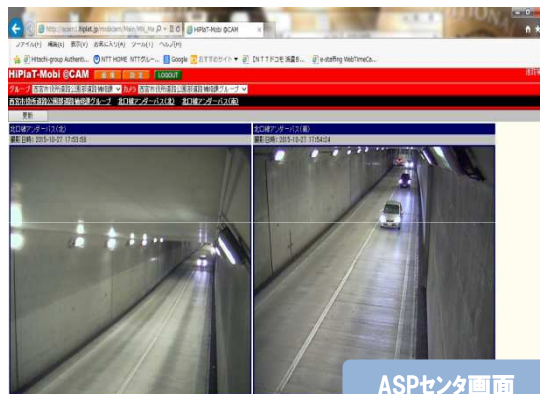


自治体防災カメラ事例 <アンダーパス冠水状況監視>



設置現場 (イメージ)



ASPセンター画面



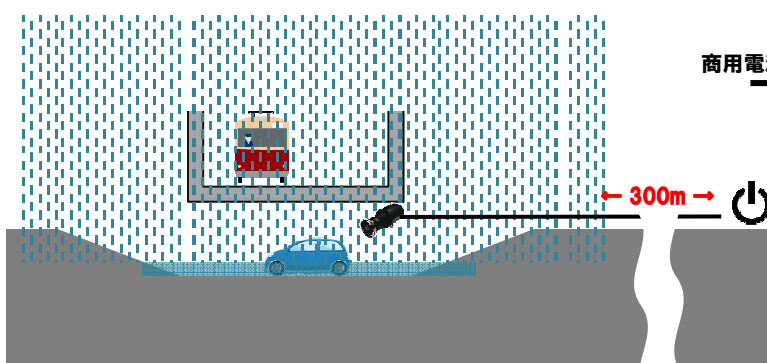
設置カメラ

導入目的

鉄道の下を通るアンダーパスは、集中豪雨による冠水が発生する可能性があり、通行の危険性を随時監視する為に映像カメラを設置した。従来は現地へ担当者を派遣、目視による監視を行っていたが、カメラの導入により早期に確認することが可能となった。

POINT

- ① 300mの同軸ケーブルを敷設 → カメラと電源供給部をつなぎPoE給電を実現
- ② FOMAカードによる無線通信 → 撮影した画像を無線でASPセンターへ送信



撮影画像



導入機器

- 機器：
- ・ドームカメラ+ハウジング
 - ・LAN-同軸コンバータ
 - ・ルータ
 - ・FOMAカード



通信： FOMA通信とASPセンター利用 (画像保存)